

緊急要請、2市1町へ提出

5月21日（木）連合花巻北上地協は2市1町（西和賀町、北上市、花巻市）に対し、新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急要請を提出致しました。

岩手県内で感染者は確認されておりませんが、国の緊急事態宣言が発令された以降、様々な自粛により、経済・雇用・生活支援などへの対策が急務となっており、市や町として国や県と連携した諸施策への取り組みが重要となっている事から、当地域協議会として2市1町へ要請致しました。

《緊急要請 大項目》

1. 4月2日付け連合から国への緊急提言について
2. 需要急減の影響を受けた市（町）内経済に対する支援について
3. 国保・後期高齢者医療における傷病手当金の支給について
4. 雇止め・内定取り消しの防止について
5. 相談・医療体制等の強化について
6. 医療・福祉・介護等の現場に対する支援について
7. 収入減少、生活困窮対策について
8. 緊急事態宣言に関連する対応について

西和賀町では、総務課の小松課長代理へ要請書を手交。

町としての独自支援として、北上信金が行っている町内事業者へ緊急貸付資金の利子補給を実施、コロナウイルス感染症に感染した被用者に対する傷病手当金の支給等については、5月14日に開催した臨時議会にて条例制定をするなど、引き続き関係団体と連携を取って支援推進を検討したいと回答がありました。



北上市では、高橋北上市長はじめ、関係部署より部長が出席し、及川議長より要請書を手交。

8項目の要請内容を説明した後、高橋市長より、大規模流行としては大きな一つ目の山は終息しつつあると思うが、次の山が必ず来るものとして備えていかなければならない。提言頂いた内容については国・県が大きな権限をもって施策を出してきているが、最終的に市民に対しての行動は、我々がしなくてはならず、職員もしっかり対応していかなければならないと思っている。

今後、第3段の緊急支援対策を市議会に提案していくが、ご提案頂いた内容も該当する部分もある、対応できる物はしっかり対応していきたいと回答がありました。



花巻市では、上田市長、健康福祉部高橋部長、地域振興部菅野部長が出席し、及川議長より要請書を手交。

上田市長より、持続化給付金を沢山の方にもらって頂きたい、パソコン等による申請が苦手な方もいるので、市として商工会と共に申請の支援を行っている。

独自施策としては、観光業が落ち込んでおり、県外の観光客の立ち寄りが多い施設への休業をお願いし、ゴールデンウィーク期間の休業に対し感染拡大防止協力金を行った。また、市民に対しては市内温泉施設利用に際して補助を出すことにした。

今後も様々な支援・補助を検討していくが、「国の制度の使える物は活用をお願いしたい」として、要請に対しての回答がありました。